

# 伊達な旅ガイド

Vol.253

笑顔咲くたび 伊達な旅  
仙台 Sendai & Miyagi, where smiles blossom 宮城



伊達な旅紀行  
いいトコ!  
**みやぎ**  
毎週月曜日  
19:54~20:00  
BS-TBSにて大好評放送中



仙台・宮城  
観光PRキャラクター  
むすび丸



JR・空路アクセス  
新幹線  
空路

今回の伊達な旅MAP  
加美町  
切込焼記念館  
ふるさと陶芸館  
古川  
東北自動車道  
東北自動車道古川ICから車で約45分

9月19日  
放送

## みやぎ体験シリーズ～加美町で陶芸体験～



加美町は、江戸時代、仙台藩御用窯として上質な献上品を生み出す陶芸の里でした。明治維新後、窯の煙が絶たれ、「切込焼」と名付けられた焼き物は「幻の焼き物」となりました。現在では切込焼記念館に貴重な品々が展示されています。また、陶芸館では陶芸教室などが体験できます。陶芸の町・加美町で、芸術に触れてみませんか。

### 陶芸の楽しみいろいろ

#### 切込焼記念館

Tel.0229-69-5751

現存する数が非常に少なく貴重な切込焼を展示しています。これまでの研究で分かっている歴史や作り方などを6つのコーナーで分かりやすく展示しています。



#### ZOOM UP

切込焼は、こんな特徴  
切込焼は、柔らかな色合いと独特の温かみ特徴です。最近では、若い女性の間で人気が高まっています。



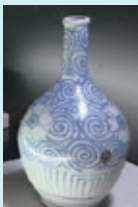
#### 学芸員 島山 静子さん

「江戸時代の終わりごろに焼かれたこの焼き物は、伊達藩の援助を受けて作られていた時代がありました。仙台藩御用窯と伝えられているわりには詳しい歴史を記した文献などが大変少ないために、昔から幻の窯、幻の磁器というふうにいわれております」



島山さん

下の方が膨れた、下膨れの「らっきょう型徳利」というスタイル、それから白地に淡いブルーで模様が描かれる「染付磁器」というのが特徴です。灰色の地に淡いブルーで絵が描かれるパターンが多く見受けられます。



#### ふるさと陶芸館 陶芸教室

Tel.0229-69-5751

素焼きに絵を描く絵付け体験、手びねりで作る陶芸教室などが体験できます。湯飲み、コーヒーカップ、オブジェなど、オリジナルの作品を作ることができます。



#### 陶芸指導員 加藤 優子さん

「作りたいものを最初にお客さまにお聞きし、そのご希望に沿うようにスタッフがお手伝いをします」



#### 体験者の声

葉っぱが、風に飛んでいる感じがです

